

連続繊維施工士 2025年第二回研修会 及び 検定試験 ご案内

主催：一般社団法人 繊維補修補強協会

後援：炭素繊維補修・補強工法技術研究会、アラミド補強研究会、SR-CF 工法研究会

炭素繊維やアラミド繊維を用いた既存構造物の補強工法は、居ながらの補強が容易なこともあり有力な工法として普及が進んでいますが、補強の主体となる構造部材・連続繊維補強材を施工現場で被補強部材の表面に密着形成させ、高い補強性能を発揮させる工法です。したがって本工法特有の管理知識や施工技能を修得した技術者によって施工され工事品質を確保することが重要です。

そのため、一般社団法人繊維補修補強協会では、国土交通省他関係機関のご指導の下、わが国で唯一の機関として「連続繊維施工士」と「連続繊維施工管理士」の2つの資格制度を運用し、連続繊維補強工事に携わる施工技術者・技能者の人材育成を進めています。両資格は次の技能者、技術者に付与されます。

- 1) 「連続繊維施工士」は、連続繊維補強工事における、施工の品質を保証するに十分な施工技能を有する技能者とする。
- 2) 「連続繊維施工管理士」は、連続繊維補強工事における、工事の品質を保証するに十分な計画、管理、施工、検査に関する高度な技術を有する技術者とする。

これまでに両資格合わせて5,017名（2024年12月現在）の認定技術者を輩出し、全国各地で連続繊維補強工事の施工品質向上を支援しています。

本資格制度に基づく「連続繊維施工管理士」「連続繊維施工士」の認定技術者の活用は、次の公的文書にも記載され、資格者による施工を原則あるいは推奨する様示されています。

- ・「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」（平成18年国土交通省住宅局）
- ・「建築改修工事標準仕様書・建築改修工事監理指針」（平成31年国土交通省官庁営繕部）
- ・「2010年改定版 連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」（2010年国土交通省住宅局建築指導課監修）
- ・「FRP接着による構造物の補修・補強指針（案）」（2018年公益社団法人土木学会）

また、建設技能者の保有能力の適切な評価と処遇の改善に向けて、技能者個人の経歴や研鑽記録を統一的に蓄積し活用する建設キャリアアップシステムが2019年より全国的に運用され、連続繊維施工管理士および連続繊維施工士資格も登録が行われています。

上記主旨に沿い、当協会では両資格に関し 2025年に全6回の研修会及び検定試験を各地で開催する予定としていますが、連続繊維施工に携わる施工技能者を対象とした「連続繊維施工士研修会及び検定試験」（2025年全2回）を以下のとおり実施いたします。第一回はすでに終了しておりますが、2025年第二回の開催日程を設定いたしましたので、受講いただきたくご案内いたします。

連続繊維施工士研修会の後半で行われる検定試験においては、筆記試験の他に柱の模型を用いて炭素繊維シートを規定時間内に貼付ける実技試験を行いますのでご留意下さい。

【 連続繊維施工士 】

1. 研修会受講資格及び検定試験受験資格

連続繊維補修補強工事の施工経験（管理業務及び補助業務を含む。）2年以上の者で、所属事業所代表者等の証明が受講申込書に記載されていること。

2. 研修会の内容

(1) 研修会

- ・連続繊維補修補強工法についての使用材料及びその取扱い等についての基礎知識及び施工方法についての研修を行います。
- ・連続繊維シートの施工実技を説明した動画等を用いて研修・施工指導を行います。
- ・この研修会の受講者でないと、検定試験は受験できません。

(2) 検定試験

研修会の後半に以下の検定試験を行います。（参加者を二班に分けて交互に行います。）

- ① 筆記試験 ○×形式 30問
- ② 実技試験 制限時間内に、模擬柱の所定箇所に所定量の炭素繊維シートを施工する。
 - ・実技試験には、試験要綱に指定された「実技試験使用工具」等を持参していただきます。
 - ・使用材料は、東レ(株)、日米レジン(株)、前田工織(株)の各社より提供される材料を用いる予定です。

3. 開催日程、会場、申込締め切り日等

回	開催日時	会場	定員	申込締切日 手続締切日
第1回 東京会場	2025年 3月22日(土) 9:00~17:00 【終了】	(独) 高齢・障害・求職者 雇用支援機構 高度ポリテクセンター (千葉県美浜区若葉 3-1- 2)	36名 (研修会免 除若干名)	2025年 3月3日(月) 手続締切 3月7日(金)
第2回 大阪会場	2025年 7月5日(土) 9:00~17:00	【予定】 大阪府立東大阪高等職業 技術専門校 (大阪府東大阪市菱江 6- 9-10)	32名 (研修会免 除若干名)	2025年 6月16日(月) 手続締切 6月20日(金)

*第2回大阪会場は、日程・会場に変更がある場合があります。

4. 研修会受講料（テキスト等教材費を含む）及び検定料

区 分	研修会受講料及び検定料（うち消費税10%）		
	研修会受講料	検定料 上段：筆記試験 下段：実技試験	合計
一般社団法人 繊維補修補強協会 団体正会員及び個人正会員	11,000円 (1,000円)	5,500円 (500円) 27,500円 (2,500円)	44,000円 (4,000円)
準会員（上記以外）	22,000円 (2,000円)	11,000円 (1,000円) 44,000円 (4,000円)	77,000円 (7,000円)

*一般社団法人繊維補修補強協会・適格請求書発行事業者登録番号 T2-0104-0500-9914

5. 申込み手続き

①同封の申込書に必要事項を記入の上、各会場の申込締切日までにFAXで申し込んで下さい（写真不要）。協会にて申込受理の可否判断（定員、受講受験資格）を行います。

②受理されますと、折り返し協会より受付票をFAXしますので、これを受領後、手続締切日までに、

- ・下記の銀行口座に受講料及び検定料を振込みの上、
- ・FAX送付の際に記入した申込書に、**写真2枚**を貼付し（普通紙印刷は不可）、
- ・申込書に振込明細書（写）を添えて、**協会宛郵送**して下さい。
- ・料金納付及び郵送申込書を受領後、協会は下記研修試験関係資料を送付いたします。

【振込先】

振込先銀行： 三菱UFJ銀行 田町支店

口座番号： 普通 0283388

口座名義： 一般社団法人繊維補修補強協会（ 社）センショウキョウキョウカイ

（※振込手数料は振込元にてご負担下さい。）

注）振込人名の前に、受付票記載の「受付番号」をご記入のうえお振込み下さい。

理由の如何を問わず、振込後の受講料及び検定料の払い戻しはいたしません。

個別の領収書は発行いたしません。振込明細書及び本案内書（登録番号、消費税額等の表示）をもって領収書の発行に替えさせていただきます。

【受講者都合によるキャンセル等への対応について】

- ・申込締切日の前日 16 時までのキャンセル連絡を協会を受領した場合、既納付料金のうち、筆記試験検定料全額並びに実技試験検定料及び研修会受講料の半額を返却いたします（指定口座振込、振込手数料は申込者負担）。前記以外の場合は、受講料・検定料とも返却いたしません。

- ・受験者の交代は、試験前日までに協会が交代者の申込書を受領できる場合は受理します。

6. 受講・受験票及びテキスト等、受講・受験及び事前学習資料の送付

協会では、申込書（写真添付）の受領及び受講料・検定料の振込を確認後、申込者に受講・受験票、実技試験要綱及びテキスト類等の資料を送付します。届かない場合は早急に事務局までご連絡下さい。

実技試験要綱及びテキスト類は研修会前に十分予習の上、受講・受験票と共に研修会当日必ず持参して下さい。

（注：申込み手続きが遅くなりますと、テキスト類等の受領が遅くなり、検定試験日までの予習や準備の時間がなくなります。受付票受領後、速やかに手続きを完了して下さい。）

7. 検定試験の可否通知 及び 認定資格の登録

検定試験後1ヶ月以内に可否の結果を郵送連絡いたします。

合格者は、登録料（正会員 11,000 円、正会員以外 16,500 円（各々消費税含む））を添えて申請して頂きますと、当協会に登録され「連続繊維施工管理士資格証」が交付されます。

8. 個人情報の取り扱い

お申し込みの際に取得いたしました受験者の個人情報につきましては、本研修会及び検定試験のみに使用しこれ以外には使用いたしません。

9. 2025年その他の研修会及び検定試験開催予定

【連続繊維施工管理士】 第1回東京会場（4月26日） 第2回福岡会場（5月24日）
 第3回大阪会場（7月26日） 第4回仙台会場（8月30日）

【会場案内】

◆連続繊維施工士 2025年第2回大阪会場 大阪府立東大阪高等職業技術専門校（予定）

交通： 鉄道 ①近鉄けいはんな線 荒本駅 4番出口より徒歩5分

自動車 ②阪神高速13号東大阪線 長田出口 または 中野出口



【問い合わせ、連絡先】

一般社団法人 繊維補修補強協会

〒108-0014 港区芝5-26-20 建築会館6F

TEL：03-3453-8001・FAX：03-3453-8008

E-mail: senihoky@apricot.ocn.ne.jp

<https://www.fir-st.com/>

2025年・連続繊維施工士 研修会及び検定試験申込書

□第1回 東京会場 (2025年3月22日(土) 高度ポリテクセンター)
□第2回予定 大阪会場 (2025年7月5日(土) 東大阪高等職業技術専門校)

*いずれかに レ印

(太枠内を記入して下さい。)

受講・受験番号
※ 25A

受講・受験区分 (免除希望者は○印)	連続繊維施工士 (再試験による研修会免除希望 有)		正会員 (該当する方を○印で囲う) 準会員 (上記以外)		
申込者 氏名	フリガナ	男・女	生年月日	西暦 年 月 日	
勤務先 (協会からの連絡先)	会社名	フリガナ 所属部署 (役職)			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm 普通紙印刷は不可 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm 普通紙印刷は不可 </div>
	所在地	〒	電話	FAX	
現住所	〒 (電話)				
受講・受験資格証明 (試験案内書 1.参照) *研修会免除希望者は2024年の結果通知書写しを添付すること	連続繊維補修補強工事現場経験年数 年 月 上記に相違ない事を証明します。 年 月 日 事業所名 代表者役職氏名 印 [連続繊維施工管理士資格を保有する場合は登録番号を記載して下さい] 登録番号:				

事務局記入欄	受験資格	研修会	学科試験	実技試験	合 否
	判定	判定	判定	判定	判 定
	※	※	※	※	※